

平成29年度 群馬県立ゆうあいピック記念温水プール事業計画

I 事業内容

団塊世代の高齢化により高齢者の利用の増加は著しく、超高齢社会に向けて、多くの障害者や高齢者が自立した健康的な生活を送れるよう健康づくりを支援してまいります。

新規事業として、県計画「元気県ぐんま21」で目標とする「健康寿命の延伸」のため、高齢化による心肺機能低下を抑制する心肺機能アップ水中運動教室をはじめ、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム、サルコペニアの三大シンドロームへの予防教室など、水の特性を活かした斬新なアイデアによる「新しいサービス」を提供してまいります。

また、「プール事業」及び「からだに健康塾・こころに元気塾」に体系化し、利用者が交流し合い、プールを楽しみ、健康増進を図っていただけるよう新たな価値と感動を創造いたします。

さらに、当館の設置理念に共鳴していただける県内民間企業と事業を協働することにより当館独自の事業を推進し、利用者サービスの向上を図ります。

II 重点項目

1 プール事業の充実

(1) 健康づくり教室

① 水中運動教室の開催

○新規事業として加齢とともに低下していく心肺機能に着目した心肺機能アップ水中運動教室をはじめ、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム、サルコペニアの三大シンドロームへの予防教室及び糖尿病改善水中運動教室の疾病別予防教室を各年間1回開催します。

また障害者・高齢者を対象に、水中運動教室（ゆったりウォーキング）を年間1回開催します。

② 水中リハビリ教室の開催

○障害者・高齢者を対象に、理学療法士と連携を図り、水中リハビリ教室（膝）と水中リハビリ教室（腰）を各年間1回開催します。

③ 水中運動器具ハイドロトーンを利用した水中有酸素運動

○ハイドロトーンの正しい知識を習得するためのハイドロトーン認定講習会を開催します。

○認定講習会受講者が自由にハイドロトーンを使用できるハイドロ開放を行います。

○ハイドロ開放時に職員がプールに入り指導を行います。

(2) 水泳教室

① クロール・背泳ぎ教室の開催

○障害者・高齢者を対象に、クロール水泳教室（初心者・初級者）、背泳ぎ水泳教室（初心者・初級者）を各年間2回開催します。

② 障害児者水泳教室の開催

○障害児を対象に、障害児水泳教室（水慣れ・水遊び）、2020年東京オリンピック・パラリンピックを機に障害者スポーツ大会で活躍する選手を育成することを目的とした障害児者水泳教室（選手育成）を各年間1回開催します。

③ サポート事業

○デマンド送迎を行う施設へ水泳指導を行います。

○要望に応じて障害者施設、団体へ水泳指導を行います。

(3) 自由参加型のプール事業

- ①自由参加型水中レクリエーションのひまわり教室を開催します。
- ②一人10分間程度の個人レッスンやビデオ撮影を行うワンポイントレッスンをを行います。
- ③水中歩行や泳いだ距離を記録し、群馬県1周を目指す群馬めぐりをを行います。

2 利用者に「からだに健康！ ところに元気！」をキーワードに開催

(1) からだに健康塾の開催

障害者や高齢者が気軽にスポーツに取り組むきっかけづくりとなり、生涯スポーツの振興と推進を図ることを目的に開催します。

- 優良企業協賛によるPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）事業として障害児者を対象とした群馬ヤクルト水中運動会、身体障害者と高齢者を対象とした群馬ヤクルト杯ゆうあいグラウンドゴルフ大会を各年間1回開催します。
- 体力、体内年齢を測定し健康管理を行う、生き生き健康測定を年間6回開催します。
- 芝生広場を使用してゆうあいグラウンドゴルフ大会を年間1回開催します。

(2) ところに元気塾の開催

障害者や高齢者のメンタルケアの一環として心にゆとりが生まれ、多くの仲間が増えストレスが軽減できることを目的に開催します。

- 障害者と健常者の交流を目的としたゆうあいフェスティバルを様々な企業等の協賛を得て年間1回開催します。
- 日本の伝統的な季節のイベント（こどもの日・七夕・県民の日・冬至・新年餅つき・ひな祭り）を行います。
- 職員やボランティアが講師となり、特技や趣味を指導する文化教室を年間2回開催します。
- ハイキングを楽しみ、満開の桜の下で昼食をとる健康ハイキングを年間1回開催します。

III 地域貢献活動等

1 地域に密着したサービスの実施

(1) 地域における公益的な活動

- 「渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク」に参加し見守り活動を行います。
- 「健康生活支援員」の資格を職員が取得します。
- プールの無い保育園や小・中学校にプール授業の場を提供します。
- 児童を対象に障害者や高齢者に対する思いやりの心を育成する子供福祉体験を行います。
- 障害を理解し、共生社会を目指すために障害者週間記念イベントを開催します。
- 環境美化を目的とした近隣の道路を清掃するクリーン作戦を行います。

(2) 利用者サービス

- 整形外科相談・内科相談・リハビリ相談を毎月各1回行います。
- 看護師による健康相談を行います。
- 渋川市内の駅や団地を中心に交通手段のない障害者や高齢者の利便性を向上するため送迎バスを運行します。
- 近隣の障害者・高齢者グループホームの要望や公民館活動等との連携によりデマンド送迎を運行します。

2 環境保全に対する取組と人にやさしい福祉のまちづくり

(1) 3R運動の実施

○リデュース（抑制）として灯油年間使用量の目標を7万ℓとし、削減に努めます。また、電力は最大需要電力93kwを目標とし、省エネに努めます。

○リユース（再利用）としてゆうあい図書館にて古本の貸出しを行います。

○リサイクル（再生利用）として古新聞、プルタブ、ボトルキャップの回収を行います。

(2) 環境美化活動の実施（利用者・ボランティア・職員が三位一体となって実施）

○プール北斜面、ロータリー広場に花卉を植える花いっぱい運動を行います。

○ラウンジ外側にグリーンカーテンを造るグリーン化計画を実施します。

(3) 人にやさしい福祉のまちづくり

○EAP（エマージェンシー・アクション・プラン）として職員が定期的に館内外を巡回し危険箇所を除去・改良を行います。

○ユニバーサルデザインコーディネーターの資格を有する職員が高齢者・障害者に「見易く、分かり易く、使い易い」を基本に掲示物などを見直すなどユニバーサルデザインを積極的に採用していきます。

(4) 利用者の意見を聴いて更に利用者満足度アップを図ります。

○利用者の苦情や要望に迅速に対応するため、年間2回利用者満足度調査を実施します。

○「ゆうあいポスト」、「ありがとうボックス」を併せて設置し、意見や要望をより把握できるようにしていきます。

○群馬県社会福祉事業団情報保護規程に基づき個人情報を保護します。

○群馬県社会福祉事業団情報公開規程に基づき必要な情報を開示します。

(5) 当館の利用者が設立したクラブを応援します。

○歌声コーラス、手話コーラス、リズムダンスクラブの活動を積極的に応援します。

3 研修の充実

(1) ボランティア・職員研修

障害者・高齢者が安心して施設の利用ができるよう、日頃より障害者の介助や当館の教室・イベントをサポートしていただいているボランティアへの研修を行うとともに、職員の専門知識向上に努めます。

①ボランティア研修

○登録ボランティアに対して必要な知識や技術の研修を年間4回行います。

○新規ボランティアの心得を習得するためのボランティア講習会を年間1回行います。

②職員研修

○知識向上・泳力向上・防災訓練・法令遵守の4区分として研修を行い、障がい者スポーツ指導員として必要な専門知識向上を目指す職員研修を年間5回行います。

IV 平成29年度 利用者数目標

	第4期指定管理申請における 期間第三年度利用者数目標	平成27年度実績数
平成29年度	53,000人	55,518人